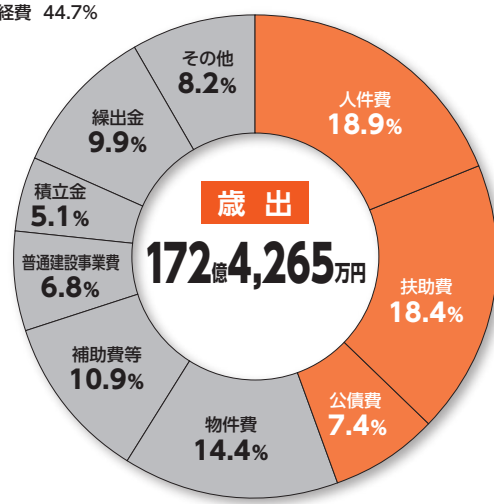
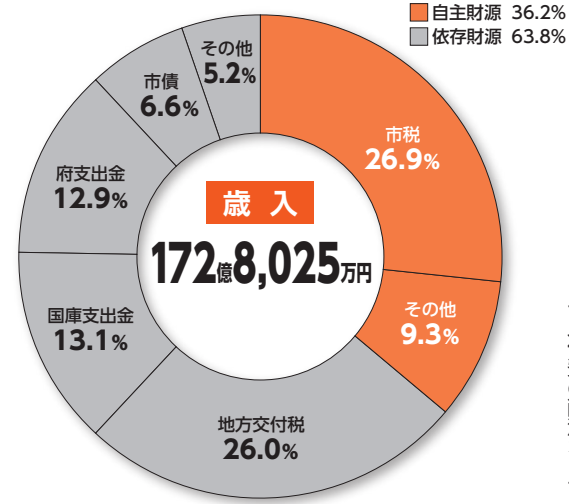


黒字を確保 事業を見直し 健全財政を維持

市の令和元年度各会計決算案が10月7日、市議会で認定されました。平成30年7月豪雨災害の影響による厳しい財政状況の中でも、子育て支援や施設整備などを実施。事業の見直しや人件費の削減などで黒字を確保しました。



■義務的経費 44.7%

■自主財源 36.2%
■依存財源 63.8%

市の収支を市民1人当たりになると...

収入(歳入)	52万3,549円	支出(歳出)	52万2,410円
基金残高(貯金)	13万7,672円	市債残高(借金)	43万7,345円

住民基本台帳人口：3万3,006人 (令和元年度末)

使用料など20年ぶりに改定
令和元年度一般会計の歳入(収入)は172億8025万円、前年度から4億9166万円(2.9%)増加しました。
歳入のうち、自主財源の柱である市税収入は前年度比0.2%(809万円)減。個人市税は増えましたが、製造業を中心に法人市税が減り、4年ぶりに減少しました。一方、使用料・手数料は2.8%(1062万円)増加。令和元年10月の消費税率の改

～財政用語の解説～

経常収支比率
率が低いほど、自由に使える資金が多いことを示す指標。一般財源に占める福祉施策経費や人件費など義務的な経費の割合です。

一般財源
市が使い方を決められる財源。市税収入や国からの地方交付税などのことです。使い方が定められている国庫支出金などの収入は、特定財源といえます。

実質公債費比率
市債(借金)の額が適正かどうかを判断する数値。一般財源に占める借金返済額の割合です。

将来負担比率
市が将来的に負担しなければならない可能性のある、実質的な借金残高などを指標化したものの。一般会計に加え、各特別会計や公社、第3セクターも含めた借金などを基に算出します。

正に合わせ、20年ぶりに改定したためです。
施設整備など大型事業完了
歳出(支出)は172億4265万円で、同4億8743万円(2.9%)増えました。歳出のうち、社会体育施設(市民センター)整備など大型事業の完了により、普通建設事業費が23.2%(3億5544万円)減少。しかし、平成30年7月豪雨災害の復旧事業の実施により、災害復旧事業費は35.1%(3億110万円)増加しました。厳しい

借金が4年ぶりに減少
基金(貯金)残高は、前年度より6億2968万円増え、45億4400万円でした。事業の見直しなどで、財政調整基金の取り崩しを2年連続で回避。また、市民などからの寄付で基金が増加しました。市債(借金)残高は前年度比5600万円減の144億3502万円。市民センタ

の整備など大型事業が完了し、4年ぶりに減少しました。
財政の弾力性を示す経常収支比率は、前年度から1.8%悪化し、93.5%になりましたが、財政の健全性を判断する指標は「これ以上悪化する」と危険な基準を下回り、すべて安全圏。実質公債費比率は、同基準25%に対して9.5%で、過去最も低い数値でした。将来負担比率も同基準350%に対して129.5%となつています。

病院事業会計が2年連続黒字
特別会計8会計は、歳入93億262万円、歳出91億8347万円(左表)。実質収支は1億1915万円で、すべて黒字または収支均衡でした。公営企業会計のうち、下水道事業会計は公営企業会計移行で赤字ですが、上水道事業会計は37年連続で黒字。病院事業会計は外来収益が前年度から1億3526万円増え、2年連続の黒字となりました。



①市民センターの完成 ②市役所窓口にも音声で文字にするシステムを導入 ③延町に雨水ポンプ場を整備(～令和3年度)

会計別決算収支の状況			
区分	歳入総額	歳出総額	
一般会計	172億8,025万円	172億4,265万円	
特別会計	市立診療所等	3,479万円	3,479万円
	農林業者労働災害共済	258万円	95万円
	国民健康保険	36億5,850万円	36億5,804万円
	介護保険	46億6,168万円	45億7,624万円
	後期高齢者医療	5億6,006万円	5億5,025万円
	駐車場	1,758万円	1,758万円
	簡易水道	3億4,174万円	3億1,993万円
住宅・工業団地事業	2,568万円	2,568万円	
区分	事業収益	事業費用	
公営企業会計	上水道事業	8億596万円	6億6,141万円
	下水道事業	17億6,300万円	18億1,764万円
	病院事業	66億9,036万円	66億8,904万円

※端数処理の関係で、本文記載の合計額が異なります

「ご存じですか？」

11月14日は世界糖尿病デー

11月14日の世界糖尿病デーは、世界に広がる糖尿病を抑制するため、平成3年に国際糖尿病連合と世界保健機関（WHO）が制定し、平成18年に国際連合で認定されました。日本でも2000万人を超える人が糖尿病患者かその予備群です。この機会に糖尿病について考えてみませんか。

ブルーライトアップ

正面玄関前のモニュメントをライトアップします。
11月16日(月) 午後5時～7時



資料展示

糖尿病予防の資料展示と市立病院が過去に配信した、フェイスブック記事を印刷して配布します。
日時 11月9日(月)～16日(月)
場所 市立病院総合待合（青野町）

市立病院特別企画

動画（生）配信

毎年好評の市民公開講座の内容をインターネットで生配信します。閲覧者との意見交換あり！

日時 11月15日(日) 午後1時～2時30分

YouTubeくろまめチャンネル
https://www.youtube.com/c/KuromameAyabeDiabetes

事前質問受付
アナタの疑問、お答えします



ラジオ放送

医師、看護師、薬剤師などが糖尿病の予防方法などをFMからで紹介いたします。

放送予定日 11月5日～26日の毎週木曜日、計4回



<問い合わせ> 同病棟 ☎(43)0123

まずは健康診断でチェック

糖尿病は、血液中のブドウ糖（血糖）を下げるホルモンであるインスリンが十分に働かず、血糖が増えてしまう病気です。血糖の濃度（血糖値）が高いまま放置されると、血管が傷つき、将来的に▽心臓病▽失明▽腎不全▽足の壊疽による切断といった重い合併症につながります。

糖尿病の恐ろしさは、症状が現れにくく重症化するまで気付きにくいこと。健康診断を受け自分の血糖値を確認したり、専門医に相談したりして定期的に確認しましょう。

予防は生活習慣の改善から

糖尿病の予防は▽食事は腹八分目を心掛ける▽野菜やキ

地域で見守り声掛けを

高齢者対策SOSネットワーク

警察庁によると、昨年警察に届け出があった認知症の人の行方不明者は、全国で1万7479人。統計を取り始めてから、7年連続で増加しています。市は、認知症の人の事故を未然に防ぎ、行方不明になった場合も早期に発見する「綾部高齢者対策SOSネットワーク事前登録事業」に取り組みんでいます。認知症になっても地域で安心して暮らせるよう、地域で見守りにご協力ください。

情報共有で迅速に協力依頼

「綾部高齢者対策SOSネットワーク事前登録事業」は、認知症等の病気で外出先から自宅に帰れなくなる心配のある高齢者が行方不明になった場合に、迅速に情報をやり取りし、早期発見につながる仕組みです。行方不明発生時に、家族が警察に行方不明届を出す

警察で共有し、行方不明発生との連絡があった場合のみ使用します。安心して登録ください。

掛けたら、変わったところがないか見守ること。道に迷ったり、困ったりしている様子があれば▽驚かせないよう正面から目を見て声を掛ける▽優しい口調で話す▽水分補給や休憩を促すーなどで落ち着いてください。皆さんの見守りが、事故の防止や行方不明者の早期発見につながります。ご協力をお願いします。

温かく見守りを

市は、同事業に事前登録した人に「SOSステッカー」II写真左IIを発行し、靴などへの張り付けを勧めています。私たちにできることは、まちでステッカーを付けた人を見



※実際のステッカーには、登録番号が記載されています

黄色のステッカーには反射材を使用。暗くなると危険が増すため、ステッカーを付けて夜道を歩いている人を見つけたら、見守りをお願いします。同事業についてなど、詳しくは市高齢者支援課 ☎(42)4262へお問い合わせください。

ノコなどで食物繊維を積極的に取る▽散歩などの運動をする▽肥満の人は体重を減らす▽お酒は適量（ビールなら1日に中瓶1本まで）を守る▽禁煙する▽健診を受けるーなど。生活習慣の改善で、脳梗塞や心筋梗塞などの病気のリスクも軽減します。

あなたの血糖値は？

空腹時血糖値

① mg/dl

HbA1c (%)

② %

※ 血管の中でヘモグロビンがブドウ糖と結合したものの

- ① 基準範囲
 - ① 100未満
 - ② 5.6未満
- ② 保健指導判定値
 - ① 100～125
 - ② 5.6～6.4
- ③ 受診勧奨判定値
 - ① 126以上
 - ② 6.5以上

(注)市特定健診における判定値

新型コロナウイルス感染症の再拡大を防ごう！ 先生に話を伺いました

問 改めて予防法は？

人との距離を保つ、手洗いや消毒を徹底することになります。また、体調の悪さを感じたら人と接触しない、換気の悪い場所へ行かないなどに注意してください。

問 糖尿病などの基礎疾患がある人の注意点は？

重症化する危険性が高いので、感染対策を十分行い、早めに医療機関に相談してください。

問 インフルエンザ流行時の注意点は？

基本的な対策は同じです。発熱などの症状がある場合はすぐ受診せず、まず医療機関に電話で相談してください。



市立病院 消化器内科 長谷川晴子 医師



善言語録

考える葦

128

最近の子どもの多くは「葦」が河原に生い茂る植物であることさえ知らないかもしれないが、そんな草の一種に人間を喩えた思想家がいた。近代科学史に不滅の足跡を残した早逝の天才パスカルで、人間探求の遺稿集「 pensee」（フランス語で「思考」の意）において「考える葦」であると。即ち人間は自然の中で最も弱い一本の葦にすぎないが、それは考える葦であるとして、思惟する存在としての尊厳と道徳の原理を言いつくした。

この言葉に沿って生きるならば、我々は考えなければならぬ。考えて考え抜いて、そしてまた考え続けなければならない。考える葦は、思考を停止することは人間の資格を失うことさえ意味するからである。

山崎善也（綾部市長）



児童と園児が交流しながらお米収穫

西八田小学校の5年生児童14人が9月30日、八田幼稚園園児20人とともに、上八田町の田んぼで稲刈りを体験しました。イネは、米作りの学習の中で、児童が6月に植えたものです。児童は地域の人たちに刈り方などを教わった後、園児とペアを組んで稲刈りに挑戦。「自分が植えたものを収穫でき、達成感がある」「園児に教えるのは難しかったけれど、慣れるとうまくできて楽しい」と笑顔で作業しました。



全国9,444編の応募作品の頂点に

上林中学校1年生の柏原葵さん=写真右=が、第42回「全日本中学生水の作文コンクール」で内閣総理大臣賞（最優秀賞）を受賞しました。柏原さんは「私が使っている水」と題し、都市部から上林地域に移り住んだ経験から感じた水の大切さなどを表現。10月2日に同校で行われた表彰式で「全国に上林を知ってもらう機会になりうれしい。水は、雨や山から私たちのもとへ流れていることを知ってほしい」と受賞を喜びました。また、同校1年生の井上歩乃花さん=同左=も、府審査で優秀賞に輝きました。

二王門が宝くじに



陸寄町の国宝光明寺二王門と重要文化財の金剛力士立像が、第2669回近畿宝くじの図柄に使用されます。宝くじは、近畿の2府4県4政令指定都市で11月4日に発売開始です。宝くじの収益金は、自治体の住みよいまちづくりに使われます。



まゆピーグッズ装い新たに

市は、市のマスコットキャラクター「まゆピー」を通じた情報発信を目的に、クリアファイルを作りました。絵柄は2種類で、うち1つは府立綾部高等学校美術部と共同で制作したLINEスタンプのイラストを活用しています。販売価格は1枚100円（税抜き）。青野町のあやべ特産館と駅前通りのあやべ観光案内所で購入できます。



1 市民の浄財により紫水ヶ丘に平和塔を建立（昭和27年） 2 臨時市議会を開き宣言を全会一致で可決（昭和25年） 3 JR綾部駅南口に平和のモニュメントを設置（平成12年） 4 世界連邦マークをかたどりアンネのバラを配した綾部バラ園を整備（平成22年） 5 本市で3度目となる中東和平プロジェクトを開催（令和元年）



世界連邦都市宣言70周年

本市は昭和25年10月14日、全国に先駆けて世界連邦都市宣言を行いました。平和を願う先人の思いは、70年経過した現在も受け継がれ、平和のまち綾部の礎となっています。

我が国初の宣言

世界連邦都市宣言とは、核兵器の廃絶など地球規模の課題を扱う、民主的な政府である「世界連邦」の実現を目指す決意表明のこと。戦後の混乱期に、市制施行後間もない本市が、日本で初めて同宣言を行い、全国の自治体に広がりました。これ以降、市では市民や関係団体などが一体となり、さまざまな平和の取り組みを実施しています。

地球のことを考える契機に

市は平成7年、同宣言を行った10月14日を「平和と環境の日」に制定しました。毎年この時期に、地球市民の集い実行委員会を中心に、平和と環境をテーマにした事業を展開。本年は、平和塔ライトアップ（10月31日まで）や地球市民の集い（11月8日）を開催します。

この日を契機に、先人の取り組みや歴史に思いをはせるとともに、世界平和や地球環境のために何ができるかを考えてみませんか。

第29回世界連邦推進小・中学生ポスター・作文コンクール

地球市民の集い実行委員会（委員長、山崎善也・綾部市長）が、平和と環境をテーマに行っているコンクールの入賞作品が決まりました。本年度の応募はポスター163点、作文60点。入賞者は次の皆さんです（敬称略）。

ポスターの部

- 最優秀 II 澤田ほの香（八田中2年）
- 優秀 II 佐藤悠季（上林中2年）
- 佳作 II 能勢智咲（八田中2年）
- ▽太田湧斗（東綾小6年）
- ▽樋口静祈（東綾小6年）
- ▽山内慈元（西八田小5年）

作文の部

- 最優秀 II 至田湊美（豊里中1年）
- 優秀 II 村上愛唯（豊里中1年）
- ▽塩見燈弥（豊里小5年）
- 佳作 II 大島歩未（豊里中1年）
- ▽田中健斗（西八田小6年）
- ▽門崎夏（豊里小5年）

最優秀作品

「未来へつなげ 愛と平和」

澤田ほの香



「生きるって」

至田湊美

大切なのは、未来に「戦争が」起こらないようにすることではないだろうか。大きな行動はできなくても、最初は知る事からでも良いのではないだろうか。私たちは、まずは世界について知り、そしてその知った事を伝えるという事ができると思える。（抜粋）